



2019年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育内容「表現」	教員氏名	武石宣子
学年	1年	開講学期	前期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士・幼免必修	実務経験	
テーマ	「領域表現」に示される乳幼児の豊かな感性や表現を育む為の知識・技術・感性を獲得する		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	○
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	<p>教育実践経験を基に、多数の子どもの表現行動・表現活動の事例から、乳幼児に「表現」について解説する。</p> <p>①理論学習(領域表現の変遷・乳幼児の遊びや生活・表現の特徴・発達の姿について学ぶ)</p> <p>②演習(事例や映像資料を通して、日々の生活や遊びの場面での乳幼児の素朴な表現、造形・音楽・言語・身体表現等の表現方法を自由に組み合わせその子らしい表現を育む遊びや活動を検討する)</p> <p>③グループワークによる課題:絵本を題材に、ディスカッション・協働する体験的・共感的な学習を通して、①②で学んだ内容を基に創意工夫し、言葉・音楽・音・動き・声・形・色などにより表現する楽しさ、他者と繋がる喜びを味わう乳幼児との表現活動の、プレゼンテーションを立案・発表し、互いの発表から学び合い省察する</p>		
授業の到達目標	<p>①乳幼児の表現に関わる保育内容の変遷を知り、現行「領域 表現」の内容、乳幼児の遊びや生活における領域表現の位置付けを理解する</p> <p>②乳幼児の表現の特徴、表現の発達や環境を通してそれを促す要因、乳幼児が他者とコミュニケーションにする上で様々な表現が果たす役割を理解する</p> <p>③グループワークにより協働性・共感性を養い、乳幼児の生活や遊びの中での素朴な表現に共感して、豊かな感性や表現力を育む為の保育者としての感性・表現力を獲得する</p> <p>④様々な表現の基礎的な知識技能を生かし、身近な環境や音・形・色・手触り・動き・声等を工夫して表現することを楽しみ、共感しあう乳幼児の創造的・想像的表現活動を計画・プレゼンテーションを通して実践を学ぶ。</p>		
テキスト	なし		
参考書	幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領		
プリント	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	ワークシート:表現行動の発達の姿と遊びのまとめ(3枚)/自分の表現活動経験(2枚)		
課題の確認と成績評価方法	<p>①授業での課題・ディスカッションの取り組み(45%)</p> <p>②グループワーク課題(40%)表現活動の創作・指導内容の立案・プレゼンテーション</p> <p>③ワークシート「表現行動の発達の姿」3枚(10%)</p> <p>④ワークシート「得意な表現で自己紹介プラン」(5%)</p> <p>課題の確認をGoogleClassroomにて1~2回行う。</p>		





授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	授業の目的と年間の授業計画・諸注意 幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領における「領域 表現」の基本的な考え方を知る
	授業外指示	「幼稚園教育要領」文部科学省・「保育所保育指針」厚労省・「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」内閣府（平成29年3月告示）の、「領域表現」について読んで理解する
第2回	テーマ 内容	乳幼児の表現に関わる「領域 表現」の保育内容の変遷を知る①
	授業外指示	「領域表現」の変遷について、ワークシートを完成する
第3回	テーマ 内容	乳幼児の表現に関わる「領域 表現」の保育内容の変遷を知る② 園での遊びや生活における「領域表現の位置付け」を理解する
	授業外指示	「領域表現」の変遷について、ワークシートを完成する
第4回	テーマ 内容	事例や映像資料を通して、乳幼児の表現行動の特徴、表現の発達の姿、年齢や発達に応じた表現遊びや活動を学ぶ
	授業外指示	<復習> 授業で学習した様々な表現方法についてまとめる
第5回	テーマ 内容	事例を通して生活や遊びの中で子どもが表現する姿を学び、言葉・音楽・音・動き・声・形・色等から感じたことや考えたことを、子どもが自分なりに表現して楽しむ力を養う保育方法・保育内容を考える
	授業外指示	<復習> 授業で学習した様々な表現方法についてまとめる
第6回	テーマ 内容	事例を通して、素朴な表現から創造性・想像性を豊かに育む表現活動を計画する—乳幼児の表現に共感し、やり取りの中で表現活動を展開する方法を知る
	授業外指示	<復習> 授業で学習した様々な表現方法についてまとめる
第7回	テーマ 内容	乳幼児期の表現において、音楽表現・言語表現が密接にかかわって成長することを知り、日本語に根ざす音楽づくりのフォーマット理論を基に創作する
	授業外指示	<復習> 乳幼児の創造的な表現に見つけ絵を育てる実践を目指し、計画に沿って準備する
第8回	テーマ 内容	グループワーク①活動の目的と内容の確認 ワークシート：自分の表現活動経験を知る。表現「自己紹介」を立案する
	授業外指示	<復習> 乳幼児の創造的な表現に見つけ絵を育てる実践を目指し、計画に沿って準備する。ワークシートを完成する
第9回	テーマ 内容	グループワーク②題材とする絵本を選ぶ—乳幼児の表現の特徴や素材の特性を生かす表現を実践する為に学んだ知識や技術を活用して題材を選ぶ
	授業外指示	<予習> これまでの学習を振り返り、表現活動にふさわしい絵本を選ぶ。活動のプランを考える





第10回	テーマ 内容	グループワーク③ディスカッションにより活動計画を立てる。言葉・音・動きからコミュニケーションする表現を創作するー生活や遊びにおける乳幼児の表現を生かし他者とコミュニケーションする表現を育てる
	授業外指示	<復習>授業で学習した様々な表現方法・遊びや活動を整理し、創造的な表現を引き出す活動のプランや指導計画を考える
第11回	テーマ 内容	グループワーク④表現作品の創作ー様々な表現を感じる・みる・聴く・楽しむことを通して、表現する楽しさを実感し、表現作品を創る
	授業外指示	<復習>乳幼児の創造的な表現を育てる実践を目指し、計画に沿って準備する
第12回	テーマ 内容	グループワーク⑤プレゼンテーションの準備ー様々な表現を感じる・みる・聴く・楽しむことを通して、表現する楽しさを味わう創造的・想像的プレゼンテーションを創意工夫する
	授業外指示	<復習>プレゼンテーションを完成させる
第13回	テーマ 内容	グループワーク:プレゼンテーションと相互評価① 表現することを楽しむ・他グループの発表を通して多様な表現に触れ学ぶ
	授業外指示	自他グループの発表を通して乳幼児の表現を育む保育者の役割を事後学習
第14回	テーマ 内容	グループワーク:プレゼンテーションと相互評価② 表現することを楽しむ・他グループの発表を通して多様な表現に触れ学ぶ
	授業外指示	自他グループの発表を通して乳幼児の表現を育む保育者の役割を事後学習
第15回	テーマ 内容	乳幼児の表現にかんする学びのまとめ
	授業外指示	<課題>学習した内容をまとめてワークシート「乳幼児期の心身と表現行動・表現遊びの発達の姿」作成





2019年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育内容「表現」	教員氏名	山本美貴子
学年	1年	開講学期	前期・後期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士・幼免必修	実務経験	幼稚園教諭 13年
テーマ	「領域表現」に示される乳幼児の豊かな感性や表現を育む為の知識・技術・感性を獲得する		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	○
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	<p>教育実践経験を基に、多数の子どもの表現行動・表現活動の事例から、乳幼児に「表現」について解説する。</p> <p>①理論学習(領域表現の変遷・乳幼児の遊びや生活・表現の特徴・発達の姿について学ぶ)</p> <p>②演習(事例や映像資料を通して、日々の生活や遊びの場面での乳幼児の素朴な表現、造形・音楽・言語・身体表現等の表現方法を自由に組み合わせその子らしい表現を育む遊びや活動を検討する)</p> <p>③グループワークによる課題:絵本を題材に、ディスカッション・協働する体験的・共感的な学習を通して、①②で学んだ内容を基に創意工夫し、言葉・音楽・音・動き・声・形・色などにより表現する楽しさ、他者と繋がる喜びを味わう乳幼児との表現活動の、プレゼンテーションを立案・発表し、互いの発表から学び合い省察する</p>		
授業の到達目標	<p>①乳幼児の表現に関わる保育内容の変遷を知り、現行「領域 表現」の内容、乳幼児の遊びや生活における領域表現の位置付けを理解する</p> <p>②乳幼児の表現の特徴、表現の発達や環境を通してそれを促す要因、乳幼児が他者とコミュニケーションにする上で様々な表現が果たす役割を理解する</p> <p>③グループワークにより協働性・共感性を養い、乳幼児の生活や遊びの中での素朴な表現に共感して、豊かな感性や表現力を育む為の保育者としての感性・表現力を獲得する</p> <p>④様々な表現の基礎的な知識技能を生かし、身近な環境や音・形・色・手触り・動き・声等を工夫して表現することを楽しみ、共感しあう乳幼児の創造的・想像的表現活動を計画・プレゼンテーションを通して実践を学ぶ。</p>		
テキスト	なし		
参考書	幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領		
プリント	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	ワークシート:表現行動の発達の姿と遊びのまとめ(3枚)/自分の表現活動経験(2枚)		
課題の確認と成績評価方法	<p>①授業での課題・ディスカッションの取り組み(45%)</p> <p>②グループワーク課題(40%)表現活動の創作・指導内容の立案・プレゼンテーション</p> <p>③ワークシート「表現行動の発達の姿」3枚(10%)</p> <p>④ワークシート「得意な表現で自己紹介プラン」(5%)</p> <p>課題の確認をGoogleClassroomにて1～2回行う。</p>		





授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	授業の目的と年間の授業計画・諸注意 幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領における「領域 表現」の基本的な考え方を知る
	授業外指示	「幼稚園教育要領」文部科学省・「保育所保育指針」厚労省・「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」内閣府（平成29年3月告示）の、「領域表現」について読んで理解する
第2回	テーマ 内容	乳幼児の表現に関わる「領域 表現」の保育内容の変遷を知る①
	授業外指示	「領域表現」の変遷について、ワークシートを完成する
第3回	テーマ 内容	乳幼児の表現に関わる「領域 表現」の保育内容の変遷を知る② 園での遊びや生活における「領域表現の位置付け」を理解する
	授業外指示	「領域表現」の変遷について、ワークシートを完成する
第4回	テーマ 内容	事例や映像資料を通して、乳幼児の表現行動の特徴、表現の発達の様、年齢や発達に応じた表現遊びや活動を学ぶ
	授業外指示	<復習> 授業で学習した様々な表現方法についてまとめる
第5回	テーマ 内容	事例を通して生活や遊びの中で子どもが表現する姿を学び、言葉・音楽・音・動き・声・形・色等から感じたことや考えたことを、子どもが自分なりに表現して楽しむ力を養う保育方法・保育内容を考える
	授業外指示	<復習> 授業で学習した様々な表現方法についてまとめる
第6回	テーマ 内容	事例を通して、素朴な表現から創造性・想像性を豊かに育む表現活動を計画する—乳幼児の表現に共感し、やり取りの中で表現活動を展開する方法を知る
	授業外指示	<復習> 授業で学習した様々な表現方法についてまとめる
第7回	テーマ 内容	乳幼児期の表現において、音楽表現・言語表現が密接にかかわって成長することを知り、日本語に根ざす音楽づくりのフォーマット理論を基に創作する
	授業外指示	<復習> 乳幼児の創造的な表現に見つけ絵を育てる実践を目指し、計画に沿って準備する
第8回	テーマ 内容	グループワーク①活動の目的と内容の確認 ワークシート：自分の表現活動経験を知る。表現「自己紹介」を立案する
	授業外指示	<復習> 乳幼児の創造的な表現に見つけ絵を育てる実践を目指し、計画に沿って準備する。ワークシートを完成する
第9回	テーマ 内容	グループワーク②題材とする絵本を選ぶ—乳幼児の表現の特徴や素材の特性を生かす表現を実践する為に学んだ知識や技術を活用して題材を選ぶ
	授業外指示	<予習> これまでの学習を振り返り、表現活動にふさわしい絵本を選ぶ。活動のプランを考える





第10回	テーマ 内容	グループワーク③ディスカッションにより活動計画を立てる。言葉・音・動きからコミュニケーションする表現を創作するー生活や遊びにおける乳幼児の表現を生かし他者とコミュニケーションする表現を育てる
	授業外指示	<復習>授業で学習した様々な表現方法・遊びや活動を整理し、創造的な表現を引き出す活動のプランや指導計画を考える
第11回	テーマ 内容	グループワーク④表現作品の創作ー様々な表現を感じる・みる・聴く・楽しむことを通して、表現する楽しさを実感し、表現作品を創る
	授業外指示	<復習>乳幼児の創造的な表現を育てる実践を目指し、計画に沿って準備する
第12回	テーマ 内容	グループワーク⑤プレゼンテーションの準備ー様々な表現を感じる・みる・聴く・楽しむことを通して、表現する楽しさを味わう創造的・想像的プレゼンテーションを創意工夫する
	授業外指示	<復習>プレゼンテーションを完成させる
第13回	テーマ 内容	グループワーク:プレゼンテーションと相互評価① 表現することを楽しむ・他グループの発表を通して多様な表現に触れ学ぶ
	授業外指示	自他グループの発表を通して乳幼児の表現を育む保育者の役割を事後学習
第14回	テーマ 内容	グループワーク:プレゼンテーションと相互評価② 表現することを楽しむ・他グループの発表を通して多様な表現に触れ学ぶ
	授業外指示	自他グループの発表を通して乳幼児の表現を育む保育者の役割を事後学習
第15回	テーマ 内容	乳幼児の表現にかんする学びのまとめ
	授業外指示	<課題>学習した内容をまとめてワークシート「乳幼児期の心身と表現行動・表現遊びの発達の姿」作成

